

～ 2021年1月から失神外来を開始します ～

2021年（令和3年）1月から週1回、木曜日の午前中に失神外来を開始します。

失神（一般的には気絶又は気を失う等の症状）の原因としては起立性低血圧、自律神経性（反射性）、心臓病に關与（心原性）、等が疑われます。診療の結果から脳神経や精神的な評価が必要なこともあります。

失神に伴って頭部や顔面をぶつけてケガをすることもありますので、早めに受診をして診断することが大切です。

失神外来では診察、検査を行い、リスクや頻度により入院加療の必要性もありますが、低リスクの場合は生活指導を中心に診療していきます。

担当：古川俊行医師

1998年3月 聖マリアンナ医科大学卒業

2009年3月 東京医科歯科大学大学院博士課程修了

2017年4月 聖マリアンナ医科大学病院 循環器内科医長

2017年4月 同大学東横病院 失神センター・センター長（兼任）

2019年7月 同大学内科学（循環器内科）准教授